

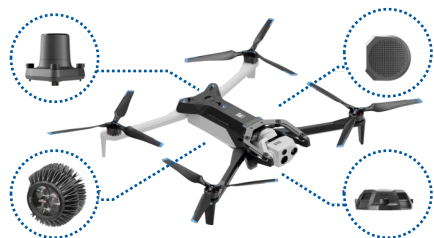
# Skydio X10 を活用した ドローン点検



# Skydio X10 とは



- ✓ 悪天候でも飛行可能<sup>※1</sup>
- ✓ 様々な用途 で活用可能
- ✓ 信頼性高いメーカー機体<sup>※2</sup>



用途に応じてカスタマイズ



3DScanなど専門ソフトウェア



※1:IP55性能

※2:米国の国防省からも信頼されるSkydio社(米国)

# Skydio X10 の登場により広がるユースケース



# 橋梁点検(大田区)

東京都大田区にある54の橋梁をSkydio X10で撮影しました。  
一部のボックスカルバートではナイトセンスを利用して撮影に必要な光量を確保。  
GPSが受信できない暗所でも安定した飛行で点検できました。



撮影した複数の写真を合成し、オルソ化。  
AIでヒビを検知し図面やリストに反映。



<https://youtu.be/MDVGKvlrWXg>

# 鉄塔点検(KDDI基地局)

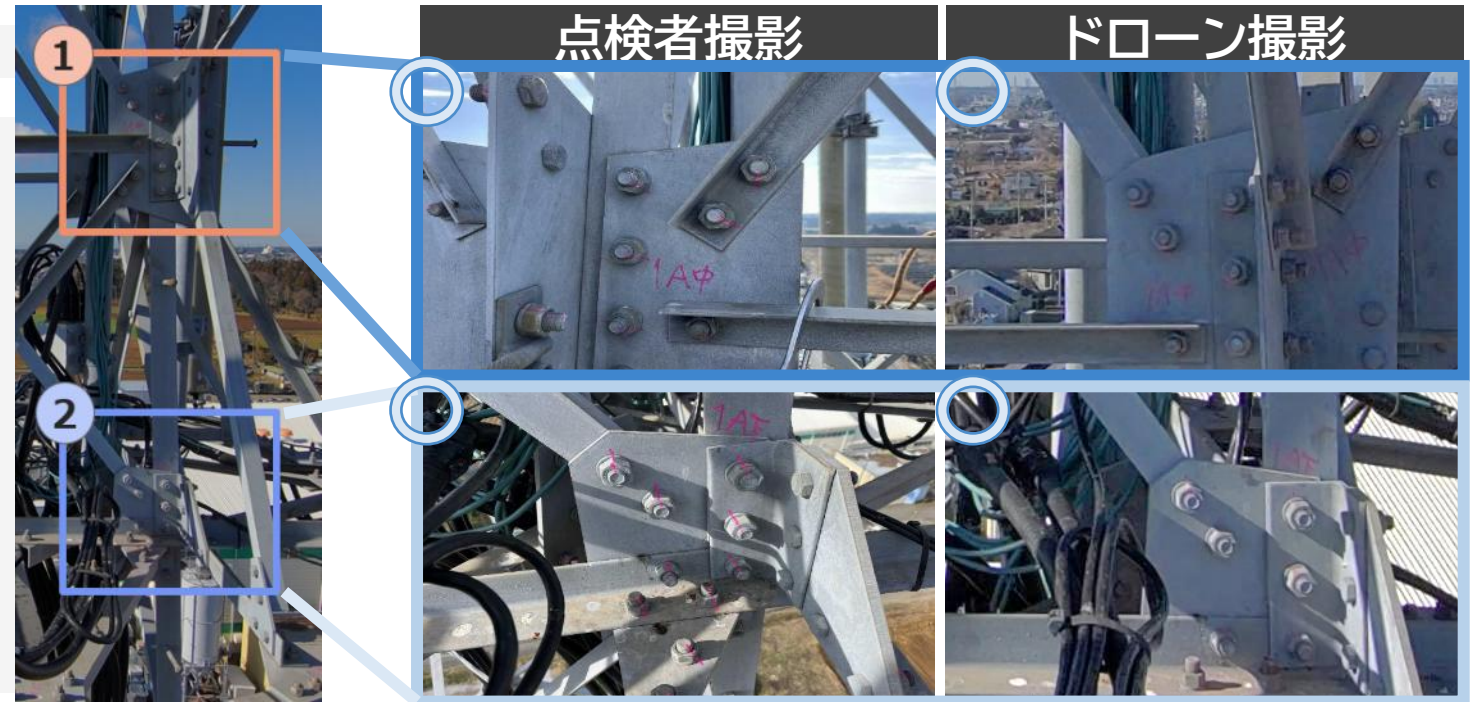
KDDI社の200もの鉄塔点検をSkydio社のドローンで実施しました。  
全体像を撮影後、ボルト位置等を考慮した詳細箇所を撮影。自律飛行により1局当たり30分程度で鉄塔撮影が完了でき、昇降点検作業の負荷を低減できました。



【1局当たりの点検時間】

人手による点検時間: 6時間

ドローンによる撮影時間: 30分



# 豪雨後の災害状況調査(能登半島)

Skydio X10 を活用し、能登豪雨への対応を実施。

航空法の適用除外申請により、災害現場に実践導入されました(国内初)。



能登における道路被害状況調査の様子

**YAHOO! ニュース** IDでもっと便利に新規取得  
JAPAN ログイン [おトク] 10%OFFクーポンあります

キーワードを入力 | Q

トップ 速報 ライブ エキスパート オリジナル みんなの意見 ランキン

主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT 科学 ライフ 地域

## 能登半島豪雨 ドローンで被災状況確認 石川県が要請、KDDI

9/26(木) 19:36 配信 電波新聞

KDDIとKDDIスマートドローンは、石川県の能登半島地域を襲った記録的豪雨の被災地で、ドローンを使って上空から道路の被害状況を確認した。発生から3日が経過した24日から25日に、石川県の要請に基づき実施した。

**【関連写真】ドローンから撮影した道路の被災状況**

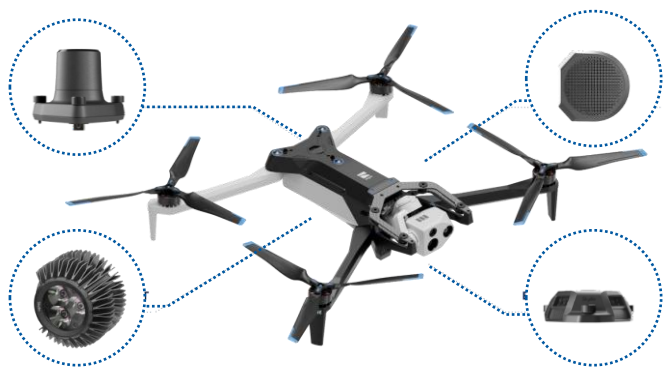
ドローン操作の様子

21日に発生した記録的豪雨は、元日の能登半島地震で甚大な被害が出た被災地を直撃。土砂災害などで道路が寸断され、地上から被災状況を把握するのが困難だった。道路の被災状況をいち早く確認するため、県の要請を受け、輪島市、珠洲市で上空からの調査を行った。

# 豊富なオプション



様々なアタッチメント、  
LTE通信対応



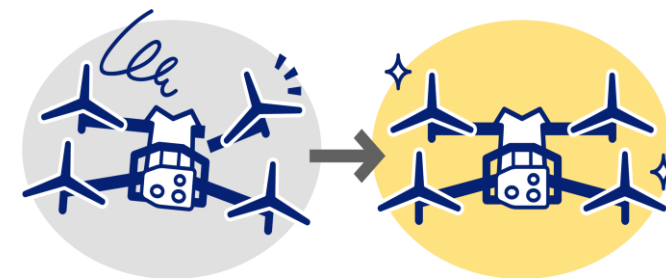
RTK、スピーカーなどユースケース  
に応じた拡張が可能  
Wifi通信以外にLTE通信にも対応

追加で選べる  
専門ソフトウェア



Live Streaming、3D測量など  
専門ソフトウェアを用意

万が一の時に安心  
あんしん補償



故障、破損時に代替機と交換。  
(※1年に1回まで、機体本体の不具合のみ)

御社の施設点検の効率化、点検業務の安全確保、予兆保全などのDX化に向け、  
ぜひ一度お問い合わせください。



■ご相談・お問合せ

ブルーイノベーション株式会社  
東京都文京区本郷5-33-10 いちご本郷ビル 4F

E-mail. [inspection@blue-i.co.jp](mailto:inspection@blue-i.co.jp)

TEL. 03-6801-8781 / FAX.03-6801-8782

Webサイトからは「[お問い合わせフォーム](#)」をご利用ください